

選書基準

1. 必ず新聞の書評欄から選書すること。該当新聞は毎日、朝日、読売、産経、日経、神奈川新聞の書評欄で、自社の出版部などの宣伝などは入らない。
2. 本学に所蔵がないもの
3. 継続図書・継続逐次刊行物で購入しないもの
4. 簿外図書のため規程により3,000円(税込)以下であること(3,000円を超える場合は課内協議とする)
5. 理工系の学生の教養として興味や関心をもってもらえるもの
6. ベストセラーではないが関心を引き個人で購入するか少し考慮するもの
7. 図書館の選書で推薦できるようなもの
8. 小説(ノンフィクション可)・政党・政治結社・宗教団体・企業・各国等の宣伝になるような図書以外のもの
9. 書評自体が不作だった場合は、選に漏れたものを再選書してもよい
10. 一般図書として所蔵した方が良い内容の場合は一般の選書に入れる
11. 小さい出版社や地方の出版社の場合は、納品に時間がかかるので余裕を持って選書を行う
12. 作者や評者がその分野の専門家であるか、出版元の出版社もその分野の専門であるかも考慮して選書する
13. 本の内容に偽りがいないか、作者がどの立ち位置で執筆したかを確認すること(海外翻訳図書に注意)
図書館や司書の責任問題になるような社会的影響力のある図書に注意すること